

# 鶴見岳・伽藍岳の火山活動に関する災害情報について (最終報)

令和6年2月15日  
10時00分現在  
大分県災害対策連絡室

## 1 火山名 鶴見岳・伽藍岳

### 2 噴火警報等の発表状況

2月13日 22時10分 火山の状況に関する解説情報(臨時)第1号  
鶴見岳で山体浅部を震源とする振幅の大きな火山性地震が発生。今後、振幅の大きな火山性地震がさらに増加するなど、火山活動が高まった場合は噴火警戒レベルを1(活火山であることに留意)から2(火口周辺規制)に引き上げる可能性がある。

2月15日 10時00分 火山の状況に関する解説情報(臨時)第4号  
鶴見岳では、火山活動が高まる傾向は認められない。

### 3 県の災害対応状況

2月13日 22時10分 大分県災害対策連絡室設置  
大分県中部地区災害対策連絡室設置  
大分県東部地区災害対策連絡室設置

2月15日 10時00分 大分県中部地区災害対策連絡室廃止  
大分県東部地区災害対策連絡室廃止  
大分県災害対策連絡室廃止

### 4 被害状況 なし

### 5 火山活動の状況

鶴見岳では、13日20時52分と21時02分に山体浅部を震源とする振幅の大きな火山性地震が発生した。

その後、振幅の大きな火山性地震は発生しておらず、火山性地震も少ない状態で経過している。噴煙等の表面現象及び地殻変動には、特段の変化はない。これらことから、火山活動が高まる傾向は認められていない。

なお、伽藍岳の火山活動には、特段の変化はなし。

### 6 防災上の警戒事項等

鶴見岳・伽藍岳の想定火口域内では、噴気、火山ガス等の噴出が見られますので、注意してください。